

おひさまぴよぴよ Q & A

Q1 雨の日もやっているの？

天候不良の際はHPの「中止のお知らせ」で開催の有無をお知らせしています。

Q2 帰る時間は自由なの？

はい。来る時間も帰る時間も自由です。お子さんとご家庭の都合を優先してくださいね。小さい子は午前中にたっぷりあそぶとスムーズに帰れますよ。

Q3 何をもっていけばいいの？

お着替え、濡れたり汚れた服を入れるビニール袋、タオル、飲み物、お昼ごはん、昼食用シート、天気の良い日は帽子もね。おもちゃは持ってこなくてもあそべますよ。

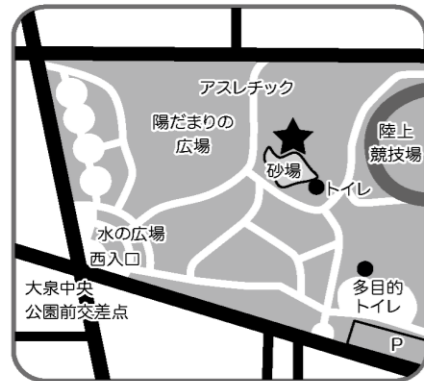
Q4 0歳はどんなことをしてあそんでいるの？

赤ちゃんは五感をほどよく刺激してくれる外あそび。お部屋にはない空や風、木漏れ日、誰かの声。他の子のあそんでいる様子も真剣に見つめていますよ。

都立大泉中央公園

大泉学園町9-4-3

毎週火曜日 9:30~13:30



練馬区立井頭の森緑地

東大泉7-26-8

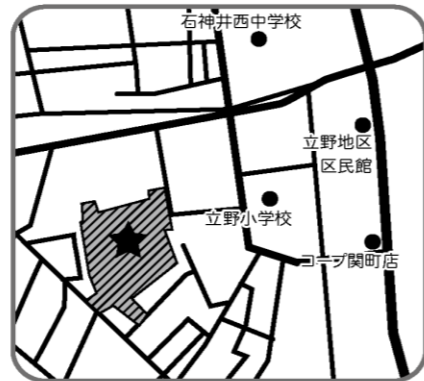
毎週水曜日 9:30~13:30



練馬区立立野公園

立野町32-1

毎週水曜日 9:30~13:30



練馬区立中村かしわ公園

中村1-17-1

毎週木曜日 9:30~13:30



都立光が丘公園

光が丘4-1-1

毎週木・金曜日 9:30~13:30



都立石神井公園

石神井台1-26-1

毎週金曜日 9:30~13:30



大切なお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら開催をしています。

体調が悪い人や家族に感染の疑いがある人は参加できません。受付で手と指の消毒をお願いしています。詳細につきましてはHPの「お知らせ」をご確認ください。今後、開催状況について変更が生じる可能性もあります。ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

発行 / NPO法人PLAYTANK (プレイタンク)

住所 練馬区旭町 1-16-1
電話 03-3976-3113

MAIL contactus@playtank.tokyo
WEB <https://playtank.tokyo>
IG [ohisama.piyopiyo](https://www.instagram.com/ohisama.piyopiyo)



PLAYTANK:HP ohipiyo: IG

練馬区立豊玉公園

豊玉北6-8-3

毎週火曜日 9:30~13:30



おひびよ通信



練馬区外遊び型
子育てのひろば事業

2023年 vol.25

春号

『おひさまぴよぴよ』は、0歳~3歳のお子さんと保護者の方が自由にのびのびと、たのしく外あそびができるひろばです。区内7ヶ所の公園で9:30~13:30に開催しています。予約不要、参加無料です。開催時間内は出入り自由なので、気軽に遊びに来てください。各公園の開催曜日は、裏面をみてね。

この春はおひさまぴよぴよデビューを！

春。子どもにとっても、大人にとっても心地よい気候で外遊びに最適！アリ、ダンゴムシ、タンポポ、サクラの実、いろんな春と一緒に見つけよう。初めて外あそびをする親子さんとの出会いも楽しみにまっています。

「子どもとどうやって外遊びしたらいいかわからない…」
「お友達となかよく遊べるかな…」
色々なドキドキや不安を持ちながらも、
一歩勇気を出して外遊びに来てくれることお待ちしています。

おひびよのスタッフは、子どもたちと遊ぶことが大好きです！
その子は何を見ているかな？どんなことが好きそうかな？とあそびのきっかけを探します。

お友達と遊ぶことが楽しいと感じられるよう全力で一緒になって遊びます♪

また、こんな時どうしたらいいのかな!?と思うことは、なんでもご相談ください。

みんなでおしゃべりしながら、親子にとって「ちょうどよい」やり方を見つけましょう♪

この春はぜひぜひおひびよデビューを！

おひびよ企画やってるよ！

あつまれ2・3歳！
「さんさんタイム！」

内容：おなまえを呼んで、歌遊びをしたら
季節に合わせた遊びをするよ！

4月~5月のテーマ：しゃぼんだまであそぼう！

場所：各「おひさまぴよぴよ」開催日

時間：10:15スタート！（10:45まで実施します）

対象：2歳~3歳児

企画スタートまでに、受付でシールカードを配布。

10:15までに受付に来てね！シールを集めて、おひびよステッカーとあそべるアイテムをゲットしちゃおう！

外だからできるね。
土を混ぜたり、水をいれたり、
とことんやろう♪



ひとりより誰かと走ると、もっと楽しい！
追いつけ、追いこせ~！



おめきくできるかな？



空までとどけ~！

口で吹かなくても
つくれるよ！

子どもたちが「たのしくあそんで育つこと」を大切にしています。

「おひさまぴよぴよ」って、どんなところ？

POINT 1

おひびよスタッフがみんなを迎えます

初めて来た方は受付にきてね。
スタッフが受付の手順をご案内します。
なんでも聞いてね～！



POINT 3

みんなで使う大きなシートがあります

貴重品以外の荷物はここに置いてね。
他の家族と離れていれば食事もOK。



POINT 2

あそび道具の用意があります

バケツ、シャベル、ジョウロ・・・
いろんなあそびが展開できるように道具があるよ。
自然素材もあそび道具になるよ～！



POINT 4

お砂場着、帽子、長靴の貸し出しがあります

初めてあそびに来たから何も準備がなかった！
そんなときはスタッフに声をかけてね。
(数に限りがあります)



おひびよの一日

9:30

おひびよスタッフが道具を出すよ。
みんなもお手伝いよろしくね～

好きなことをして遊ぼう！



11:30 ㊦

おなかがいっぱいなら自由にお昼ごはん。
スタッフも一緒に食べます！
受付でレジャーシートの貸し出しもしているよ。

おなかいっぱいになって元気にもうひと遊び！



13:00 ㊦

「またねの会」で手遊び&歌あそびをして、
「おしまい」の合図。



13:30

今日のおひびよは、おしまい。
あそんだ後は、みんなでお片付けをして「また来週～♪」



スタッフはオレンジTシャツを着ています。
わからないこと、困ったことは、
なんでも聞いて下さい。



午前中にたっぷり遊ぶと、
生活リズムが整いやすいです。

10:30頃までに来るのがオススメです。
スタッフも一緒に遊びたくてまってるよー。

先輩ママより

「おひびよ」を利用して何がよかった？
いろんな声を集めてみました～！



ひとりで子育てをしていると、
わが子の気になるところばかり見ちゃう。
あれもできない、これもできないって。
でも「おひびよ」に来て、何度か会っている
人たちに、わが子の変化や成長、いいところを
教えてもらえて視野が広がった感じ。
なーんだ、みんなも同じように悩んだ！って。
それに、すくすく育ってるじゃん！って
思えたの。私、よくやってる！
いい感じ！ってね。



わが子と一対一で過ごす日々は、
楽しいこともあるけれど、ストレスも・・・。
ただ、外あそびだと今度は私が人に対して
気疲れしちゃうかなと思っていました。
でも「おひびよ」だと場に慣れている親子も
多くて気持ちが楽♪2人目、3人目のお子さん
とあそびに来ているお母さんもいるから、
いろいろ助けてもらいました。



わが子が、私（母）とあそぶより
同年齢の子たちとあそびたい年齢になって
きたとき、「おひびよ」があつてよかった。
幼稚園までの期間、少しずつ子ども同士で
やりとりもするようになって、離れたところ
からでも見守れるようになった。
だから、集団生活への心配が
なくなったよ！



午前中に外であそんで、
おうちに帰ってお昼ごはんを
もりもり食べるようになった！
あそび疲れて寝かしつけもスムーズ♪
外あそびしてなかったときは、
ぜんぜん食べてくれなくて、
なんで食べないのー！って
ストレスだった。
早く来ればよかった！



遊ぶ、育つ、生きる力 ね 根っコラム

つぶやきは、あそびのはじまり

以前のおひびよで、まつぼっくりを使っておままごと
をして遊んだことを覚えていた女の子。

「今日もまつぼっくりで遊びたいよ」とつぶやきました。
お母さん、スタッフ、そばにいた他の親子も「よし！い
っしょに探してみよう」と、まつぼっくり探しが始まり
ました。

ところが、なかなか落ちていません。

白い小さな実、赤いシワシワの実、きれいな葉っぱ。
どれも首をふって、「ちがう」を教えてくれる女の子。

すると、一緒に木の実を探していた男の子が、
「ぶどうあった！」とかけだしました。

スタッフも「ぶどうみたいな実があったんだって！
見に行こう！」と女の子に声をかけついでいきます。

男の子はぶどうのような実を拾うと女の子に渡してくれ
ました。何個も拾い集めて渡してくれるうちに少しずつ
女の子の表情がゆるんでいきます。

「あそこにもある！」「こんなにいっぱい！」
女の子のおしゃべりもたくさん始まりました。その後、
集めた実をいっぱい手にもって、おままごと遊びに。

「今日もまつぼっくりで遊びたいよ」の女の子の声を、男
の子、他の保護者、スタッフみんなが気かけ、一緒にな
って探したことで、まつぼっくりはなかったけど、みんな
が笑顔になりました。

まつぼっくりがなかったらもう終わり、何もできない、
ではなく、無くてまた楽しいことが見つかる！
その発想の展開ができるって大事だなと思ったできごとで
した。

そして、まわりの人たちが一緒になって探してくれたり、
見つからない思いに寄り添ってくれたりしたことは、この
女の子にとって、ほっこり温かい気持ちになったのではな
いかな。

その後、男の子とあそんでいる女の子の表情は、穏やかで
とてもにこやかでした。こんなほっこりした気持ちが、子
どもたちの心に、たくさんたまりますように。